



針から始まる豊かな生活。地域の風土が育み、
300年以上もの伝統を伝える広島針

チューリップ 株式会社

URL <https://www.tulip-japan.co.jp>

所在地 広島市西区楠木町4-19-8
TEL 082-238-1144
FAX 082-238-5358
創業 1948年
従業員数 84人



広島針の歴史

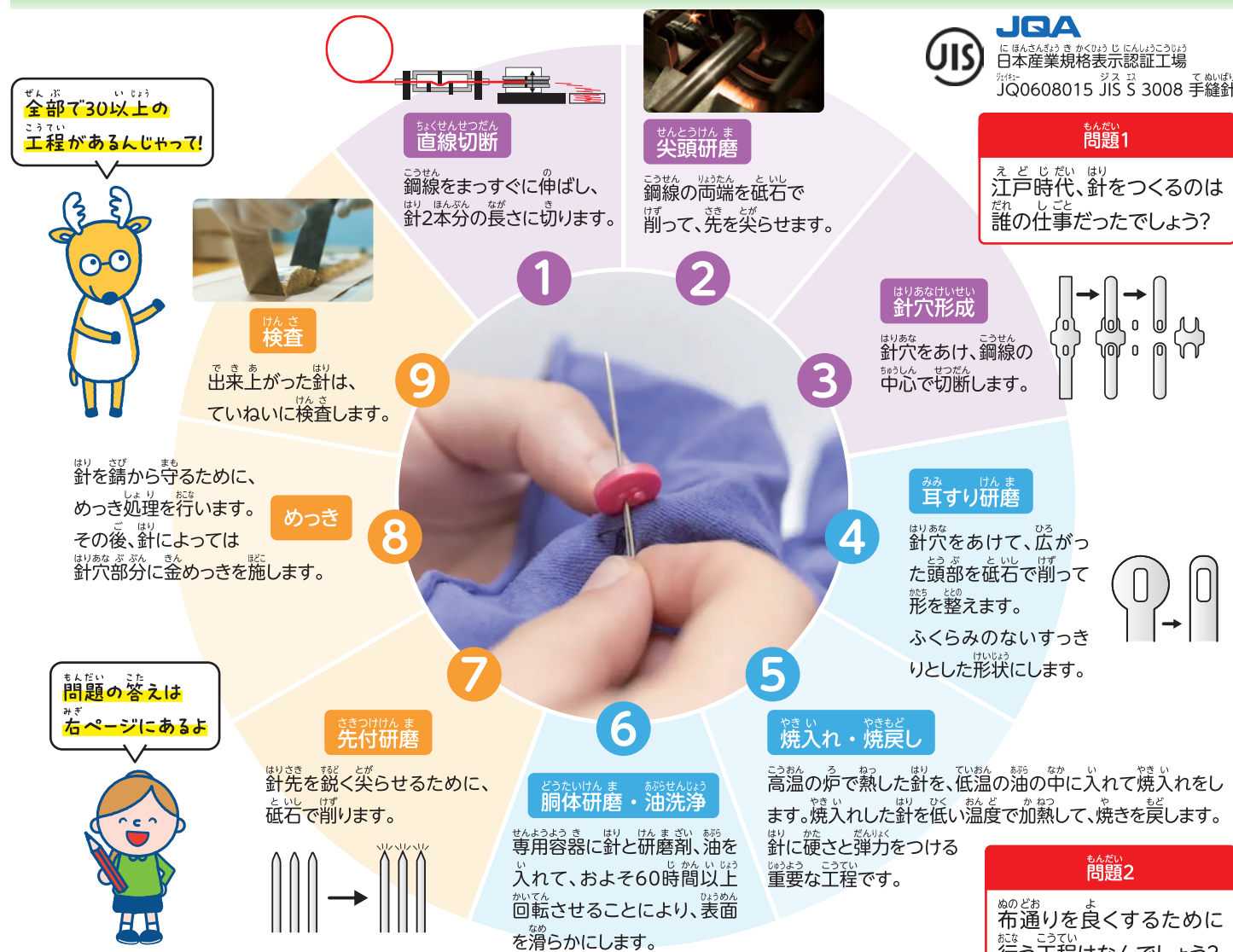
江戸時代、安芸太田町加計地区は「たたら製鉄」の中心地で、その鉄を太田川の水運をつかって現在の広島市へ運び、当時の藩主浅野家が下級武士の手内職として針の製造をしていました。大正時代、最も多い時で広島には200社ほど針をつくる会社があった記録が残っています。第二次世界大戦後、針をつくる会社は減りましたが、今でも広島県は手縫針の生産量が全国でも最も多い県と言われています。



広島県重要文化財「紙本著色障屋鉄山絵巻」中
たかどのない ずくお さいやう か けまさひろししやう
高殿内の鉄押し作業 加計正弘氏所蔵

手縫針のできるまで

手縫針はJISの認証がある安芸太田町の加計工場でつくられています。



他にもこんな物もつくっています

針は、使う目的によって形が異なり、手縫針以外にも、かぎ針、竹輪針、セル待針など細かく分かれています。また、携帯電話の部品がきちんと動くのかを確認するための検査針など、現在は三つの工場で200種類以上の針をつくっています。さらに、日本国内だけでなく、世界55か国以上に出荷されています。

編み針



かぎ針

編みたい毛糸の太さに合った号数の針を使って、帽子やマフラーやセーターなどを編みます。

エティモ キッズ グランちゃんセット
初めての人でも、おじいさん、おばあさんも楽しく編めるよ! 僕たちと一緒に編み物をしよう!



顔のついたかぎ針とかぎ針編みをサポートする道具のセット

竹輪針



編み針とコードがセットになっています。セーターや帽子などを編むことができます。

セル待針



生地を仮止めする時に使います。家庭科の裁縫セットにも入っており、身近な針の一つです。

検査針



スマートフォンなどには、半導体という欠かせない電子部品が使われているんだ。

髪の毛より細い検査針は、電子基板や半導体などの部品を検査する時に使い、世界10か国へ輸出しています。

こんな人たちが働いています

レース針、かぎ針にブランド名やサイズ表示の刻印を入れる仕事をしています。お客様が使われた時に持ちやすく、針1本1本の文字が見えやすいよう、品質第一で心を込めて針づくりをしています。



第二製造部
佐々木 昭二さん

できあがった針に悪いところがないかを検査しています。決められた大きさや形通りにつくられているのか、見た目は問題ないかなどを確認して、お客様が安心して使える良い針をお届けできるようにがんばっています。



検査課
村中 希望さん



仕事の魅力

針は人類最古の道具の一つです。1本1本、細かく、時間と手間をかけてつくる根気が必要とされる仕事です。針は、愛情を紡ぐ大切な道具です。針を使う人が、喜んで縫い物や編み物をする姿を想像しながらつくることは幸せなことです。50年後、100年後も必要とされる道具となっていくよう愛情を持ってつくりたいと思います。



針によって、いろいろな使い方があり、あるんだね